

高座施設組合屋内温水プール まん延防止等重点措置に伴う利用方法について

屋内温水プールは当面の間、「新型コロナウイルスの感染防止・予防」を前提とした運営を行ってまいります。
以下の内容を熟読の上、ご協力頂きますようお願い申し上げます。

令和4年3月24日改定版

ご来館前のお願い

- ご自宅で検温と体調(ヘルス)チェックをお願いいたします。
- マスクやフェイスガード等をご持参ください。
- **プールをご利用の際は、くつ袋をご持参ください。**

ヘルスチェックによるご来館制限（利用前2週間における下記事項の有無）

- ① 自宅で検温を行い、37.5℃以上の発熱（平熱比1℃超過）のある方。
- ② 「咳、風邪、味覚障害、嗅覚障害、倦怠感、息苦しさ等」の症状がある方。
- ③ 同居している方に、上記①～②の症状がある方。
- ④ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方。

※上記①～④に該当される方の入館はお断りいたします。

利用対象について

- 在住市等の制限はございません。
- ※ 今後変更する場合がございます。

利用人数制限（定員）について

- 人数制限(定員)はございません。 ※状況により変更する可能性がございます

利用時間について

- **2時間程度を目安に**、長時間の滞在はご遠慮ください。

入館方法について ① 継続実施

- **プール/一般入場者（入館の際はマスク等の着用をお願いいたします。）**
- ① 利用者情報シートを所定のスペースでご記入頂きます。（※見学者も同様）
 - ② 券売機または受付にて入館チケットを購入してください。
 - ③ 利用者情報シートを受付員に提出して下さい。

入館方法について ② 継続実施

- **健康ルーム（利用中はマスク等の着用をお願いいたします）**
- ① 利用者情報シートを所定のスペースでご記入頂き、受付員に提出してください。
 - ② 機器利用の順番待ちをする際は、入り口に設置した、「順番待ち名簿」をご記入の上、2階ロビーでお待ちください。使用開始時は、順番待ち名簿に斜線をご記入の上ご利用ください。
- ※ **健康ルーム内のソーシャルディスタンスにご協力ください。**

入館方法について ③ 継続実施

- **教室参加者（プールおよびスタジオ）**
- ① 利用者情報シートを所定のスペースでご記入頂きます。（※見学者も同様）
 - ② 受講証を受付員に提示し、入場券を受取ってください。
- ※ 子供教室参加者は、可能な限り水着を着用してご来館ください。

プール退館方法について〔継続実施〕

- ① ご使用后、更衣室内に設置してあるペーパータオルに消毒液を吹きかけ、除菌作業にご協力ください。
- ② ペーパータオルは専用のゴミ箱に捨ててください。

健康ルームご利用後について〔継続実施〕

- ① ご使用后、室内に設置してあるペーパータオルに消毒液を吹きかけ、除菌作業にご協力ください。
- ② ペーパータオルは専用のゴミ箱に捨ててください。

使用中止のエリア、共有備品について ※令和4年3月29日より使用可

- サウナ・水風呂
- 採暖室
- ドライヤー

令和4年3月29日(火)より、ご利用いただけます。

- ご利用後、設置してあるペーパータオルに消毒液を吹きかけ、除菌作業にご協力ください。

更衣室、脱衣所、風呂、タオル置場のご利用について

- 3密を考慮し、ご利用ください。
- 会話等をお控えいただき、飛沫飛散の抑制にご協力ください。
- 入浴の際は、必ず洗体後に入浴してください。
- 感染抑制の為、施設備品タオルの設置を中止させていただきます。(当面の間)その為、持参タオルで身体を拭き安全衛生にご協力ください。
- ご利用後、設置してあるペーパータオルに消毒液を吹きかけ、除菌作業にご協力ください。ペーパータオルは、専用のごみ箱に捨ててください。

ロビー、休憩室、観覧席のご利用について ※令和4年3月27日(日)より館内飲食制限解除

- 3密を考慮し、ご利用ください。
- 会話等をお控えいただき、飛沫飛散の抑制にご協力ください。
- 1階ロビーでの休憩はご遠慮させていただきます。
- 2階ロビーおよび休憩室は、間隔をあけてご利用ください。間引き部には掲示をさせていただきます。
- 館内での飲食は、令和4年3月27日(日)より、ご利用いただけます

共通注意事項

- プール利用時以外は、マスクの着用をお願いいたします。
- ※ 乳幼児のお子様は、無理にマスク着用はせずにご来館ください。
- ※ マスクは感染防止の為、必ずお持ち帰りください。
- こまめに手指消毒や手洗い・うがいをするようお願いいたします。
- できる限り会話等は控えていただき、飛沫飛散の抑制にご協力をお願いいたします。

感染予防対策 (スタッフの取組)

- 勤務者は、出勤前に検温および健康チェックを行います。
- こまめに手指消毒、手洗い、うがいを行います。
- 定期的に共有部の消毒作業を行います。
- 監視台からの業務中は熱中症対策等の為、マスクを外し業務を行います。
- 遊泳中の注意喚起(パトロール監視員)はマスクを着用し対応します。
- 水泳指導員は、プール用マスクを着用し指導を行います。
- 受付窓口に飛沫防止シートを設置いたします。
- 受付時に体調確認および利用者情報シートを必ず回収します。
- 利用者情報シートは日ごとにまとめ、取扱いに十分注意し1か月間事務室にて保管いたします。

感染予防対策 (施設対応)

- 風除室の自動ドアは適時開放し、換気を行います。
- 会議室、健康ルーム、休憩室、2Fロビーは常時窓を開放し、換気を行います。
- 換気が困難な場所は、空気清浄機を設置します。
- 手指消毒ボトルの設置を行います。
- 共有備品の貸出しを当面の間、中止いたします。

感染予防対策 (自主事業)

- 成人水泳、スタジオ教室は定員の50%程度に人数制限を行います。
- 子供水泳教室は、申込状況を考慮し定員数を決定いたします。(定員20名程度)
- イベント開催時は、3密を考慮し、間隔を空けた工夫を行い実施いたします。
- スタジオレッスン(ヨガ教室等)に参加するお客様はヨガマットをご持参ください。お忘れの際は、貸出し用マットをご使用后、除菌作業にご協力ください。